



ゆかた着付け教室 やっぱり日本の姿、日本の美心

ゆかたにうちわ、夏祭り・花火・盆踊り、日本の夏。



沢山の方にご参加をいただき「浴衣の着付け教室」を、7月17日土曜日に開催しました。

小さいころ浴衣を着て夜店で綿菓子や金魚すくいをしたときの、わくわくする気持ち。それは今も同じです。そんな気持ちを持ちながら、昔からある古き良き伝統のオシャレで便利な“ゆかた”の魅力を再発見することができました。

講師の中林律子（川西区）さんは、一級着物着付け指導士の資格をお持ちになった方です。マネキンを使ってきめ細かな着付けの手順と注意点を説明していただき、続いて各自が実際に着付けて、そして、いろいろな帯の結び形を一人ひとりが手取り教えていただきました。

正統派の着付け方のお話に魅了し、時間の経つのも忘れた楽しいひとときでした。

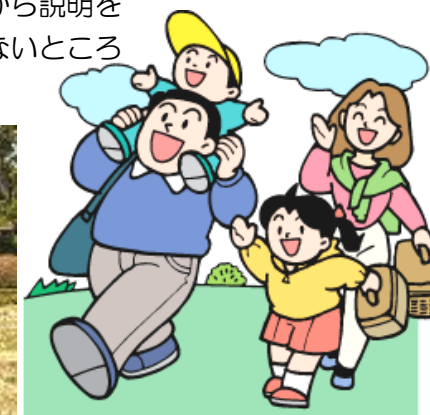
教育・文化実行委員会



史跡めぐりウォーキング

7月4日 壬生野川東地区を中心に、史跡めぐりウォーキングを行いました。郷土歴史家の中川 甫^{はしも}さんによる前説明をいただき、ストレッチ体操をしたあと出発しました。

忍者屋敷の沢村邸では、当主から説明をお聞きし、普段見せていただけないところも案内していただきました。



阿弥陀寺では五輪塔のお話を、春日神社では織田信長の焼き打ちを逃れた^{ついで}お話、壬生野城跡では最後の^{ついで}砦になり戦ったことなど興味が湧いてくるお話がいっぱいでした。



壬生野には、まだまだ歴史が残る所がたくさんあるそうです。

後になりましたが、まちづくり協議会会長をはじめご参加の皆様、ご案内をしていただいた方、立ち寄り先の雑草刈りをしてくださった方、いろいろとありがとうございました。

健康・福祉実行委員会/健康の駅長



編集後記

気が早いようですが、あと2ヶ月すると「壬生野まつり」がやってきます。我こそはと思う力作を造って出展してみませんか。みんなをアッと驚かせましょう。能ある鷹は爪を隠すって昔のこと、現在は能力を発揮してこそ真価が評価される時代です。さあ、今からチャレンジを始めましょう。

◇◆◇◇ ご意見・お問い合わせ・投稿は、下記までお寄せ下さい。 ◇◇◇◇
壬生野地域まちづくり協議会広聴広報実行委員会 TEL: 45-8900

アウトドアの季節です。野山に出かけることが多くなるのではないのでしょうか。するとよく、虫にさされたとか、いろいろな厄介なことが起こります。そこで、虫にさされたらについて調べてみました。

虫にさされたらどうする

虫にさされたら、皮膚病のひとつです。蚊、ブヨ、ノミ、ハチなどの虫によるものが多く、完全に予防することはなかなかむずかしいのですが、特徴と刺されたときの症状・治療についてご紹介します。

アレルギー反応にはアレルギーを起こす物質によって、すぐに起こる「即時型反応」と、時間がたってから起こる「遅延型反応」があるそうです。蚊にさされた場合、乳幼児は遅延型反応のみで、幼児期から青年期は即時型反応と遅延型反応の両方、壮年期からは即時型反応のみが出て、高年期はどちらの反応もあらわれにくくなるとされています。

虫に刺されたらわかって、どんな虫かと決めることが難しいです。普段の生活で、刺されやすい虫と刺された症状を知っておいて、適切な対応や治療をするようにしましょう。

■蚊 ■家の中、庭、公園、野山などどこにでも生息しています。刺さメスだけが吸血します。刺さ



れてすぐに発疹ができ、かゆくなる即時型反応と、1〜2日後に症状が出る遅延型反応の両方がありますが、年齢で現れ方が変わります。

■ブヨ ■ハエのような姿をしています。刺されて半日くらいしてから赤い発疹があらわれ、だんだんかゆみが強くなりま

す。赤いしこりとなって長く残ることもあります。

■ノミ ■猫ノミによるものがほとんどで、猫や犬に寄生しています。刺されて1〜2日後に赤い発疹と強いかゆみが現れ、水ぶくれができることもあります。

■ダニ ■イエダニによるものがほとんどです。体長は小さく、布団の中にも入り込むので、夜、寝ているときに被害にあうことが多いようです。わき腹や太ももの内側など皮膚の柔らかい部分が刺されることが多

いです。刺されて半日〜1日後くらいに赤い発疹と強いかゆみが現れます。

■ムカデ ■落ち葉や石の下に生息しています。不用意に払ったりしたときに咬まれます。咬まれると激痛が走り、しびれが生じます。だんだん赤く腫れ、人によってはハチに刺されたときのようなショック症状を起こすことがあります。

■クモ ■クモは虫を取って食べるため、ほとんどのクモは虫を殺す程度の毒を持っています。普通のクモの場合は、咬まれたときに痛みを感じ、赤く腫れてきます。セアカゴケグモという強い毒をもつクモの場合は、激痛やリンパ節の腫れ、呼吸困難などになったら病院に行きましょう。

■ハチ ■多くはアシナガバチやスズメバチによるものです。刺されると、強い痛みを感じ、皮膚



に刺されたらどうする

できるだけ、掻かないようにしましょう！

刺されたら、まずその部分を洗い流して清潔にします。ハチや毛虫の場合は、セロハンテープなどを軽く皮膚に当て、はがして残っている毒針や毒毛を取り除きます。その上で冷やし、で



http://allabout.co.jp/から引用。

行政からのお知らせとお願い

容器包装プラスチックの分別回収がスタートしています。収集日は、「金属類」と同じ毎月第一木曜日です。

これまで、「可燃ゴミ」として収集していた容器包装プラスチックは、資源ゴミとして回収します。

なお、平成 23 年 3 月までは試行期間として「可燃ゴミ」としても収集します。



- ◆弁当容器や食料品のプラスチック製カップ、トレイ類
- ◆ペットボトルなどのプラスチック製ふた、キャップ類
- ◆商品保護用発泡スチロール緩衝材
- ◆プラスチック及び発泡スチロール製ネット(袋)類。

詳細は、平成 22 年度資源ごみ収集カレンダー又は分別ガイドブック(平成 22 年 7 月改訂版)をご覧ください。

注 意 点

- 透明又は半透明の袋に入れて出してください。(市指定袋以外で可)
- カップ、パック、トレイ類、ふた、キャップ類、ネット、フィルム類、発泡スチロール緩衝材類は、同じ袋に入れて出すことができます。
- 中身を使い切り、軽くゆすいで汚れを取り除いてください。
- 汚れている容器・袋・フィルム類は「可燃ゴミ」として出してください。